

# 評価結果報告書

## 地域密着型サービスの外部評価項目構成

|                                | 項目数 |
|--------------------------------|-----|
| I. 理念に基づく運営                    | 11  |
| 1. 理念の共有                       | 2   |
| 2. 地域との支えあい                    | 1   |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用          | 3   |
| 4. 理念を実践するための体制                | 3   |
| 5. 人材の育成と支援                    | 2   |
| II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援          | 2   |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応      | 1   |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援      | 1   |
| III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント  | 6   |
| 1. 一人ひとりの把握                    | 1   |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | 2   |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援              | 1   |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働    | 2   |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援      | 11  |
| 1. その人らしい暮らしの支援                | 9   |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり        | 2   |
| 合計                             | 30  |

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 事業所番号 | 3970100560        |
| 法人名   | 医療法人 怒泉会          |
| 事業所名  | グループホーム ひまわりの家    |
| 訪問調査日 | 平成21年3月10日        |
| 評価確定日 | 平成21年5月11日        |
| 評価機関名 | 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 |

### ○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

### ○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

### ○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

# 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

|               |                                   |
|---------------|-----------------------------------|
| 事業所番号         | 3970100560                        |
| 法人名           | 医療法人 恕泉会                          |
| 事業所名          | グループホーム ひまわりの家                    |
| 所在地<br>(電話番号) | 高知県高知市塚ノ原33番1<br>(電話)088-843-5660 |

|       |                          |       |            |
|-------|--------------------------|-------|------------|
| 評価機関名 | 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会        |       |            |
| 所在地   | 高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内 |       |            |
| 訪問調査日 | 平成21年3月10日               | 評価確定日 | 平成21年5月11日 |

## 【情報提供票より】(21年2月1日事業所記入)

### (1)組織概要

|       |                 |                          |     |
|-------|-----------------|--------------------------|-----|
| 開設年月日 | 平成 12 年 6 月 2 日 |                          |     |
| ユニット数 | 1 ユニット          | 利用定員数計                   | 9 人 |
| 職員数   | 9 人             | 常勤 7人, 非常勤 2人, 常勤換算 4.2人 |     |

### (2)建物概要

|      |                              |                |
|------|------------------------------|----------------|
| 建物形態 | 併設 / <u>単独</u>               | <u>新築</u> / 改築 |
| 建物構造 | 木造鉄骨造り<br>2 階建ての 1 階 ~ 2 階部分 |                |

### (3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

|                     |                  |                |          |
|---------------------|------------------|----------------|----------|
| 家賃(平均月額)            | 25,000円・27,000 円 | その他の経費(月額)     | 12,000 円 |
| 敷金                  | 有( 円)            | <u>無</u>       |          |
| 保証金の有無<br>(入居一時金含む) | 有( 円)            | 有りの場合<br>償却の有無 | 有/無      |
| 食材料費                | 朝食               | 円              | 昼食 円     |
|                     | 夕食               | 円              | おやつ 円    |
|                     | または1日当たり         | 900 円          |          |

### (4)利用者の概要(3月10日現在)

|       |           |         |          |
|-------|-----------|---------|----------|
| 利用者人数 | 9 名       | 男性 名    | 女性 9 名   |
| 要介護1  | 2 名       | 要介護2    | 2 名      |
| 要介護3  | 1 名       | 要介護4    | 3 名      |
| 要介護5  | 1 名       | 要支援2    | 名        |
| 年齢    | 平均 89.8 歳 | 最低 81 歳 | 最高 100 歳 |

### (5)協力医療機関

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 協力医療機関名 | 内田脳神経外科、もみのき病院、岡本歯科 |
|---------|---------------------|

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

母体法人が経営する病院や介護施設と同敷地内にあり、医療との連携で安心して生活でき、朝夕はデイサービスの送迎の車の出入り等で賑わっている。事業所内は穏やかで、職員は、利用者一人ひとりの人権や自立を尊重したサービスに取り組んでいる。生活歴や日々の会話から、利用者の生きがいや楽しみごとの把握に努め、ふるさと訪問や木曜市への買物、手芸、編み物など入居前の生活が継続できる支援を目指している。施設を地域に開放して、利用者と一緒に百歳体操、おやつ教室、音楽療法、絵画教室などを定期的に開催し、また、お話ボランティア、近くの高校生・小学生・保育園児との交流もあり、地域との交流が活発である。

## 【重点項目への取り組み状況】

|           |   |
|-----------|---|
| 重点項目<br>① | 前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)<br>前回評価の課題については、職員も一緒に話し合い、地域との関係を重視した理念の作成、非常用食料・備品の準備など、改善に取り組んでいる。地域ぐるみの災害対策については、法人全体の避難訓練や地域の防災訓練に参加しているが、災害時には地域住民の協力が欠かせないことから、事業所の避難訓練にも地域住民の参加、協力を呼びかけ、災害に備えて万全を期するよう期待したい。 |
|           | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)<br>管理者・職員ともに、自己評価を、反省する良い機会と捉えて内容を検討しサービス向上に活かせるように話し合っている。自己評価を、職員に振り分けて取り組み、管理者がまとめている。   |
| 重点項目<br>② | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)<br>運営推進会議では、利用者の状況や行事予定の報告、家族からの質問への回答など双方向的な会議になっている。協議内容に「認知症の理解」などテーマの工夫もしている。また、外部評価や改善の取り組みについて報告している。  |
| 重点項目<br>③ | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)<br>家族の訪問が多く来訪時には声かけをしている。毎月ひまわり通信を発行しているほか、2カ月毎に利用者の近況を手紙で報告している。運営推進会議に家族も出席し、会議終了後は家族会を開催している。家族会で意見が出ない場合も、個別に家族と話し合うように努めている。家族からの意見等を真摯に受け止め、事業所のサービス等の質の向上に取り組んでいる。           |
| 重点項目<br>④ | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)<br>町内会へ加入し、地域の夏祭りや防災訓練への参加、語り部や高校生のボランティアの受け入れ、保育園・小学校や他の老人施設との交流、いきいき百歳体操への場所提供など、積極的に地域活動に参加し交流を図っている。また、日常の散歩や、近隣のスーパーへの買物、馴染みの喫茶店や美容院を通じて地域に溶け込み、見守り等の連携も図られている。                             |

## 2 評価結果（詳細）

（  部分は重点項目です ）

| 外部                    | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)  | (○印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|-----------------------|----|---|---|------|-----------------------------------|
| <b>I. 理念に基づく運営</b>    |    |   |   |      |                                   |
| 1. 理念と共有              |    |   |   |      |                                   |
| 1                     | 1  | ○地域密着型サービスとしての理念<br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている    | <input checked="" type="checkbox"/> 地域密着型サービスとして、独自に作り上げられた理念がある。<br>昨年の外部評価を受けて、「地域住民との出会いを大切に暮らし続ける」事業所独自の理念を盛り込んでいる。   |      |                                   |
| 2                     | 2  | ○理念の共有と日々の取り組み<br>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる                       | <input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。<br>職員と一緒に見直した理念で、寮母会などの機会を捉えて意識づけをしている。<br><input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。<br>利用者の出来ることを大切に、ゆっくりとした言葉かけや1日に1回は外へ目を向けるなど、その人らしい生活が送れるように心掛けている。   |      |                                   |
| 2. 地域との支えあい           |    |   |   |      |                                   |
| 3                     | 5  | ○地域とのつきあい<br>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。<br><input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。<br>地域の夏祭りや防災訓練、語り部や高校生のボランティアの受け入れ、保育園・小学校や他の老人施設との交流、百歳体操の週1回の開催に施設を提供するなど、積極的に地域活動へ参加し、交流を図っている。  |      |                                   |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 |    |   |   |      |                                   |
| 4                     | 7  | ○評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる   | <input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。<br>自己評価を理念を実践していく良い機会として捉え、職員で話し合い、振り返りを分担して取り組みに振り分けて取り組んでいる。職員は、自己評価を反省する良い機会と捉えて話し合っている。<br><input checked="" type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。<br>課題については、職員全員で改善計画シートにより取り組んでいる。 |      |                                   |

| 外部              | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)  | (○印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------|----|--|---|------|----------------------------------|
| 5               | 8  | <p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。</p> <p>事業所の報告等に基づき参加メンバーと質疑や意見交換を行うほか、認知症の理解など、テーマをきめて協議している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。</p> <p>評価や改善への取り組みについて報告している。</p>  |      |                                  |
| 6               | 9  | <p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>                  | <p><input checked="" type="checkbox"/>市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。</p> <p>高知市主催の研修会への出席や週1回のいきいき百歳体操を事業所で開催するなど、市と連携している。</p>  |      |                                  |
| 4. 理念を実践するための体制 |    |  |   |      |                                  |
| 7               | 14 | <p>○家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている</p>                 | <p><input checked="" type="checkbox"/>家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。</p> <p>家族の訪問が多く、来訪時には必ず声かけをしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。</p> <p>毎月ひまわり通信を発行しているほか、家族には2カ月毎に利用者の近況を手紙で報告している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告している。</p> <p>電話で報告し、記録している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>金銭について用途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。</p> <p>希望する家族から2万円を上限に預かり、利用者毎に金銭出納帳をつけて定期的に家族へ報告している。</p> |      |                                  |

| 外部          | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)  | (○印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-------------|----|--|---|------|----------------------------------|
| 8           | 15 | ○運営に関する家族等意見の反映<br><br>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている                                | <input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。<br><br>運営推進会議終了後に家族会を開催している。家族会で意見が出ない場合も、個別に家族と話し合うようにしている。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。<br><br>ケアに対して家族からは十分との意見もいただくが、事業所として利用者に対して出来たこと、出来ていないことをきちんと伝えている。家族の意見等を真摯に受け止め、サービスの質の向上に取り組んでいる。 |      |                                  |
| 9           | 18 | ○職員の異動等による影響への配慮<br><br>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。<br><br>この3年、退職者1名以外に職員の異動はなく、継続した支援が出来ている。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取り、スムーズに移行できるように配慮している。  |      |                                  |
| 5. 人材の育成と支援 |    |  |   |      |                                  |
| 10          | 19 | ○職員を育てる取り組み<br><br>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている              | <input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。<br><br>月1回、法人内部研修や市内事業所の中ブロック研修が開催されるほか、身体拘束等の外部研修の機会が多く、職員はできるだけ参加している。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。<br><br>研修参加職員は報告書を作成し、月1回開催している寮母会やミーティングの場で発表している。  |      |                                  |
| 11          | 20 | ○同業者との交流を通じた向上<br><br>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている    | <input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。<br><br>高知県宅老所・グループホーム連絡会に加入している。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。<br><br>宅老所・グループホーム連絡会での交流や、市西部地区高齢者支援センターの研修会等に参加し、サービスの質の向上に努めている。  |      |                                  |

| 外部                                 | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)  | (○<br>印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------------|----|---|---|----------|-----------------------------------|
| <b>Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>        |    |   |   |          |                                   |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応          |    |   |   |          |                                   |
| 12                                 | 26 | <p>○馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めるとともに、本人、家族等の意向も確認している。</p> <p>利用者、家族のほか、病院や居宅介護事業者からも情報の提供を受けている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。</p> <p>申込や入居前に見学してもらい、お茶などを飲んで雰囲気を見てもらっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>入居希望者には、複数の職員が面接を行っている。</p> <p>2名体制で面接をしている。</p>                                      |          |                                   |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援          |    |   |   |          |                                   |
| 13                                 | 27 | <p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>                      | <p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、支援する側、される側という認識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>部屋の掃除、布団たたみや洋服の着脱など自分で出来ることをケアプランに入れ、職員はこれを共有しながら、やって見せたり細かな声かけを行い、利用者からは「やってみようか」「できますよ」と答えるなどお互いが和やかに支えあう関係を作っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員は利用者と共に暮らす者同士として、「哀しみ」、「不安」、「喜び」、「楽しみ」などの本人の思いを共感し、理解している。</p> <p>職員は、利用者と常に寄り添いながら暮らしており、本人の思いを共感し、理解している。</p> |          |                                   |
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |    |   |   |          |                                   |
| 1. 一人ひとりの把握                        |    |   |   |          |                                   |
| 14                                 | 33 | <p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>   | <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>担当制(職員が利用者1~2名を担当)を取っており、日常の聞き取りやふれあいの中から希望や意向を把握している。その内容は個別ノートに記録し、共有している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p> <p>意思疎通が困難な利用者も、家族からの聞き取り、生活歴や利用者の表情から把握に努めている。</p>  |          |                                   |

| 外部                                     | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)   | (○印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|--|----|---|--|------|-----------------------------------|
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し         |    |   |  |      |                                   |
| 15                                     | 36 | ○チームでつくる利用者本位の介護計画<br><br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している     | <input checked="" type="checkbox"/> 本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。<br>家族にケアプランの評価の結果を話し、要望を聞いて介護計画を作成している。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。<br>職員全員で、月1回のモニタリング、3カ月毎のカンファレンスを行っている。   |      |                                   |
| 16                                     | 37 | ○現状に即した介護計画の見直し<br><br>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | <input checked="" type="checkbox"/> 介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。<br>3カ月毎に見直しをしている。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> ワンパターンの期間設定ではなく、本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直し、計画内容に応じた個別の期間設定をしている。<br><br>本人の状況に応じて見直している。毎月のモニタリングの評価に応じて状況によってはアセスメントを実施し、現状に即した計画を作成している。  |      |                                   |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用) |    |   |  |      |                                   |
| 17                                     | 39 | ○事業所の多機能性を活かした支援<br><br>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている                                   | <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関と連携して、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めている。<br><br>非常勤の看護師を配置しているほか、母体法人の病院の協力もあり、医療処置を受けながら継続した生活ができるよう支援している。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 本人、家族の状況に応じて、通院や送迎、特別な外出、外泊などの支援を行っている。<br><br>通院や外出は家族の協力があるが、家族が対応できない場合は事業所が支援している。法人所有の移送用車両で、利用者のふるさと訪問や通院を行っている。                            |      |                                   |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働            |    |   |  |      |                                   |
| 18                                     | 43 | ○かかりつけ医の受診支援<br><br>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している                      | <input checked="" type="checkbox"/> いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。<br>内科、外科のかかりつけ医は法人の病院であるが、眼科や皮膚科は入居以前から利用している病院で受診している。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。<br><br><input checked="" type="checkbox"/> 受診結果に関する情報の共有ができています。<br><br>家族と一緒に職員も受診に同行しており、受診結果は個別ノート、個人ファイルに記録し、情報の共有をしている。 |      |                                   |

| 外部  | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)   | (○印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取り組んでいることも含む) |
|---|----|--|--|------|-----------------------------------|
| 19  | 47 | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。</p> <p>看取りに関する指針を定め、入居時に利用者、家族に説明し話し合いをしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。</p> <p>看取りの経験は無いが、法人全体で連携し、事業所で出来ることを明らかにしたうえで、家族の協力を得ながら取り組むようにしている。</p>   |      |                                   |
| <p><b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b></p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p> |    |  |  |      |                                   |
| 20  | 50 | <p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>                          | <p><input checked="" type="checkbox"/>人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉かけや対応に配慮している。</p> <p>理念に基づいて、人前で分からないように配慮しながら声かけを行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。</p> <p>常に、職員にはプライバシー保護を意識づけており、他人に漏らすことの無いように徹底している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。</p> <p>勉強会等で、理解に努め徹底している。</p> |      |                                   |
| 21  | 52 | <p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>           | <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりが「その日」にどのように過ごしたいかを把握し、それに応じて柔軟に支援している。</p> <p>日常の触れ合い、会話の中で利用者がしたいことや気持ちを汲み取り、希望に沿うように支援している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。</p> <p>起床や食事時間等利用者一人ひとりのペースに合わせたスケジュールで、ゆったりとした流れを作るように努めている。</p>   |      |                                   |



| 外部                            | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)   | (○<br>印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|----|--|--|----------|----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 |    |  |  |          |                                  |
| 22                            | 54 | <p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>    | <p><input checked="" type="checkbox"/>献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。</p> <p>利用者が出来ることを大切に、料理を1品任せたり、下ごしらえや、配膳、盛り付けなど全員が役割を持ちながら進めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。</p> <p>介助の必要な利用者も職員と一緒に会話を楽しみながら、食事をしている。</p>                                      |          |                                  |
| 23                            | 57 | <p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>   | <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。</p> <p>夕食の時間帯の前後に入浴しているが、希望があれば朝も可能である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。</p> <p>声かけや、入浴剤を入れて温泉気分や香りを楽しめるようにし、2日に1回は入浴できるよう配慮している。</p>  |          |                                  |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 |    |  |  |          |                                  |
| 24                            | 59 | <p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握し、食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。</p> <p>利用者の状況にあわせて、座って出来ること、買物や配膳、下ごしらえなど、役割を作り、張り合いのある場面を作っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。</p> <p>利用者自身がふるさと訪問の計画をしたり、家事当番の役割を担ってもらうほか、週1回の絵画教室、法人の美術展への出品作品を全員で取り組むなど、楽しみごとを作っている。</p> |          |                                  |

| 外部                    | 自己 | 項目  | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)   | (○印)                                | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                     |
|-----------------------|----|---|--|-------------------------------------|--|
| 25                    | 61 | 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している                          | <input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。<br>木曜市、近所のスーパーでの買物、喫茶店や馴染みの美容院に出かけるなど、地域との交流を大切にしている。<br><input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。<br>車椅子の利用者は1名おり、出来るだけ外出できるよう支援している。外出できない日も、利用者が戸外に目を向けるように努めている。<br><input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。<br>日常の散歩や買い物のほか、法人所有の自動車等を利用して月1回以上、花見やいちご狩り、サーカス見物などに外出している。 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |
| <b>(4)安心と安全を支える支援</b> |    |   |  |                                     |  |
| 26                    | 66 | 鍵をかけないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる     | <input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。<br><input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。<br>利用者の状況を把握し、行動のさりげない後追いや、時間帯によっては現場を空けないよう責任者を決めて利用者の動きを確認をしている。<br><input checked="" type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。<br>地域の理解もあり、見守りや声かけをしてもらえる関係ができています。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |
| 27                    | 71 | 災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | <input type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。<br>法人全体で年2回の訓練を実施しているが、地域住民の参加はない。<br><input checked="" type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。<br>非常用食料・備品は準備している。  | <input type="checkbox"/>            | 事業所の特性から、災害時には地域住民の協力が欠かせないため、事業所の避難訓練に地域住民の参加、協力を呼びかけ、実施することが期待される。 |

| 外部                         | 自己 | 項目   | 取り組みの事実<br>( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)   | (○<br>印) | 取り組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------|----|--|--|----------|----------------------------------|
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 |    |  |  |          |                                  |
| 28                         | 77 | <p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>                                   | <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。</p> <p>チェック表に記入し、把握している。特に水分は一人1,500CC摂取できるように取り組んでいる。水分摂取の少ない利用者にはゼリーなどで水分補給に努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。</p> <p>嗜好や献立について利用者の意見を聞き、季節のものを彩りよく採り入れている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。</p> <p>3カ月毎に法人の管理栄養士にチェックしてもらっている。</p>   |          |                                  |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり    |    |  |  |          |                                  |
| (1) 居心地のよい環境づくり            |    |  |  |          |                                  |
| 29                         | 81 | <p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。</p> <p>日中はできるだけ1階の食堂や居間に利用者が集まって過ごしているが、部屋には利用者や風景の写真、花が飾られている。2階の談話室には畳やソファが置かれ、利用者が好きな場所でくつろぐことができる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気壊していない。</p> <p>玄関には、法人の美術展に出品した利用者手作りの作品が飾られ、楽しい雰囲気を作っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。</p> <p>入口に置かれたプランターやテラスには、併設施設の園芸係が手入れしている菜の花や季節の花が咲き、食卓にも花を飾っている。利用者から桜の咲く季節に話が及ぶなど季節感一杯である。</p> |          |                                  |
| 30                         | 83 | <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>                   | <p><input checked="" type="checkbox"/>使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫している。</p> <p>馴染みの物や自分の作品を部屋に飾ったり、片付けが好きな利用者などそれぞれに、本人や家族の想いが感じられる居心地の良い空間がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組んでいる。</p>   |          |                                  |